

フィッシング対策協議会

月次報告書（2005年11月分）

フィッシング情報届出状況

2005年1月4日

目次

1.	フィッシング情報届出状況	2
1.2.	業種別の状況.....	3
1.3.	フィッシングサイトの国別トップ 10	3
1.4.	フィッシングメールの動向.....	3
1.5.	フィッシングサイトの動向	4
1.6.	フィッシング関連の不正プログラム情報	4
1.7.	その他の動向	4
1.8.	総括.....	4

1. フィッシング情報届出状況

1.1. フィッシング情報届出状況

11月度のフィッシング報告件数は2件でした。

・フィッシング情報の届出件数： 2件

(11月度2件、10月度2件、7月度1件、6月度1件、5月度0件、4月度0件、3月度2件)

・フィッシングメールの件数： 1件

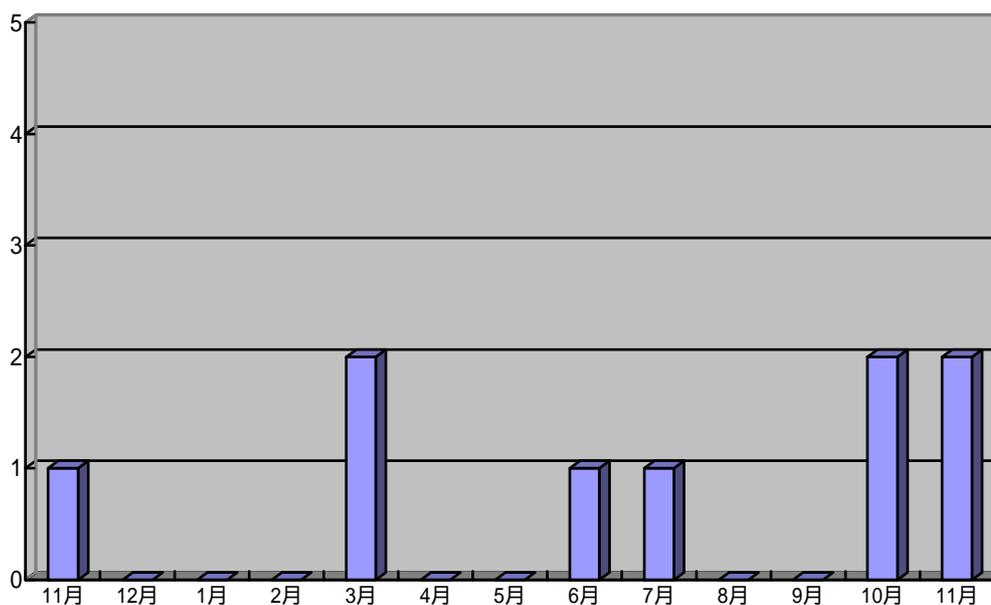
・フィッシングサイトの件数： 2件

(11月度2件、10月度2件、7月度1件、6月度1件、5月度0件、4月度0件、3月度2件)

・フィッシングによりブランド名を悪用された企業の件数： 2件

(11月度2件、10月度2件、7月度1件、6月度1件、5月度0件、4月度0件、3月度2件)

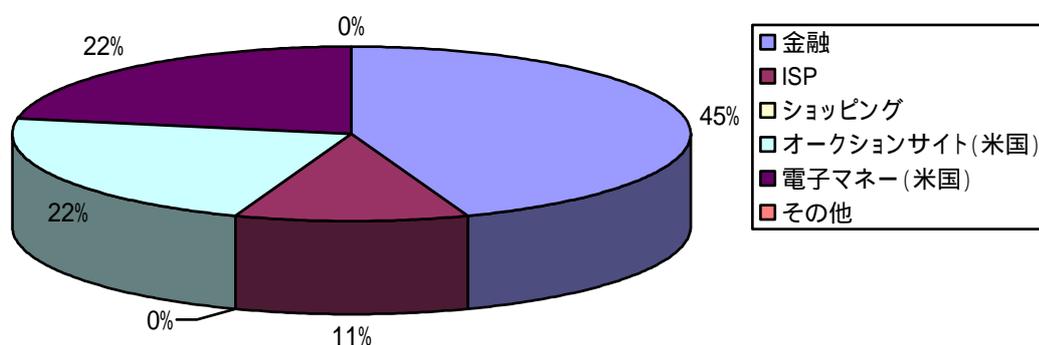
・もっともフィッシングに利用されるWEBサイトが多かった国： 米国



フィッシングサイトの報告件数(2004年11月～2005年11月)

1.2. 業種別の状況

2004年11月度から2005年11月度までの統計は従来までの金融関連4件とISP1件に加えオークションサイト2件(米国・日本各1件)、電子マネー2件(米国)という統計になりました。



業種別の状況(2004年11月~2005年11月)

1.3. フィッシングサイトの国別トップ10

現在ではルーマニア(VISA)、ウルグアイ(UFJ銀行)、ポーランド(UFJ銀行)、韓国(UFJ銀行)、日本(Yahoo! Japan)、ペルー(UFJ銀行)、中国(eBay)が各1件、米国(Yahoo!オークション、PayPal)が2件確認されています。

1.4. フィッシングメールの動向

現在確認されているものに関してはHTMLメール偽装リンクを設置してフィッシングサイトに誘導させるというもののみが確認されています。

1.5. フィッシングサイトの動向

11 月度に報告のあったフィッシングサイト 2 件に関しては URL の偽装や紛らわしい URL の使用などは認められませんでした。今月発見された Yahoo! オークションのフィッシングサイトに関してはメールと共に、ブログや SNS に IP アドレスのリンクが記載されており、ファームिंगの手法も取り入れられていることが確認されました。

1.6. フィッシング関連の不正プログラム情報

特にありません。

1.7. その他の動向

特にありません。

1.8. 総括

11 月度は 7 月度以来の日本企業のフィッシングサイトが確認されました。このフィッシングサイトは米国にホスティングされておりました。フィッシングメール自体は確認されておりませんが、インターネット上のブログや掲示板の書き込みにこのサイトにリンクを張った IP アドレスの表記が多数確認されました。また、フィッシングサイトに使用されていた HTML ファイルの日付を確認したところ 2 月になっておりました。かなり長い時間このフィッシングサイトが仕掛けられていた可能性が伺えます。これはファームिंगの手口のひとつであるとも言えます。